

芹沢銈介緞帳プロジェクトと語る鶴見川 (リモート学習会)

横浜市港北公会堂の緞帳は、鶴見川流域に関係があったとご存じでしたか？ かつて南綱島村の名主、池谷家に残る鶴見川流域絵地図をモチーフに人間国宝だった故・芹沢銈介氏が描いた絵をもとに作られた貴重な作品だったのです。芸術的な意味合いと歴史や文化などを人々に伝えていこうと芹沢銈介緞帳プロジェクトを発足させた市民たちが紐解くお話しから、鶴見川流域水マスタープランを皆様と共有していきたいと思ひます。

日時:2023年3月4日(土) 13:30~15:30 見逃し配信 3月10日(金)~21日(火祝)

定員 40名 Zoom生配信 定員になり次第締め切り

登壇者 大野玲子氏【緞帳プロジェクトの発起人で代表者】

田邊陵光氏【日吉の森庭園美術館学芸員 同氏の祖父が港北公会堂緞帳の原画制作に芹沢氏を起用することを区に提案し実現に向けて尽力した】

平井誠二氏【地域歴史研究、「わがまち港北」筆者、公益財団法人大倉精神研究所(サポーター)理事長】

阿部知行氏【港北区在住約60年、緞帳プロジェクトの小冊子編集を担当・事務局】

岸 由二氏【鶴見川育ち、自然を中心に鶴見川流域に大変詳しい、慶應義塾大学名誉教授 下流水害体験者、ドラゴンウォッチの会代表(水マス推進サポーター)】

申し込み Zoom配信当日参加 及び 見逃し配信視聴は、以下のフォームあるいはQRコードから

<https://forms.gle/Ua6RFQKTiCyRe5ik9>



主催 (お問合せ先) 地域防災施設鶴見川流域センター (毎週火曜日休み)

申込みはこちらから

10:00~17:00 TEL:045-475-1998 FAX:045-475-1999 Email:ktr-waku2surumi@mlit.go.jp

*鶴見川流域水マスタープラン(水マス) 鶴見川流域を水害のない、安全で、川辺や街に多様な生きものがくらすことができるように市民・市民団体・企業・行政が連携して実施する施策です

*水マス推進サポーター 水マスを推進する市民や企業のこと



大野玲子氏



平井誠二氏



田邊陵光氏



阿部知行氏



岸 由二氏